

岡山県公共事業の再評価について

令和2年12月10日

岡山県事業評価監視委員会

令和2年12月10日

岡山県知事 伊原木 隆太 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 佐藤 豊 信



岡山県公共事業の再評価について

本委員会は、岡山県公共事業の再評価について、慎重に審議を行い、その結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。

はじめに

本委員会は、令和2年10月12日に、岡山県土木部及び農林水産部が再評価を実施する7箇所について評価結果の報告を受け、そのうち4箇所については評価内容を審議した。

1 審議対象箇所

(1) 審議対象箇所

審議対象4箇所の事業概要及び県の対応方針(案)は次のとおりである。

○再評価後5年間に経過した時点で継続中の事業(平成27年度再評価事業)

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 県道 水島港唐船線	バイパス整備 延長 L=1,770m 幅員 W=6.5(8.0)m 事業費 C=44億円 事業期間 H18~R11	現計画を継続	道路建設課
	浚渫土処理護岸建設事業 国際拠点港湾 水島港	外周護岸 L=1,952m 軟弱地盤処理工(減量化) A=46.0ha 築堤 L=3,300m 事業費 C=127億円 事業期間 H13~R7	現計画を継続	港湾課
	児島湖流域下水道事業 児島湖処理区	全体計画面積 13,654ha 計画処理人口 677,000人 計画処理能力 373,000m ³ /日 事業費 C=1,383億円 事業期間 S53~R17	現計画を継続	都市計画課

○知事が特に再評価の必要があると認める事業

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路	バイパス整備(暫定2車線) 延長 L=36km 幅員 W=7.0(10.5)m 事業費 C=1,344億円 事業期間 H5~R12	現計画を継続	道路建設課

(2) 委員会の意見

①道路改良事業 県道 水島港唐船線
県の対応方針(案)は妥当である。

②浚渫土処理護岸建設事業 国際拠点港湾 水島港
県の対応方針(案)は妥当である。

③児島湖流域下水道事業 児島湖処理区

県の対応方針（案）は妥当である。

<主な意見>

5年ごとの再評価は休止にし、処理能力を上げなければならなくなったときに、改めて再評価を実施することとする。

④道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路

県の対応方針（案）は妥当である。

2 その他の箇所

(1) その他の箇所

審議対象を除く3箇所の事業概要及び県の対応方針（案）は次のとおりである。

○事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業（平成23年度採択事業）

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 国道313号	現道拡幅 延長 L=1,340m 幅員 W=6.5(11.25)m 事業費 C=7.4億円 事業期間 H23~R5	現計画を継続	道路建設課

○再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業（平成27年度再評価事業）

部	事業名・箇所名	工事概要・事業費・事業期間	対応方針(案)	担当課
土木部	道路改良事業 国道429号	バイパス整備 延長 L=5,560m 幅員 W=6.0(7.5~9.5)m 事業費 C=129億円 事業期間 H8~R8	現計画を継続	道路建設課
農林水産部	広域営農団地農道整備事業 井原芳井地区	農道 延長 L=19.0km 受益面積 A=1,619ha 幅員 W=4.0(5.0)~5.5(7.0)m 事業費 C=178億円 事業期間 H2~R4	現計画を継続	耕地課

(2) 委員会の意見

県の対応方針（案）は妥当である。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長	さとう 佐藤	とよのぶ 豊信	岡山商科大学経済学部 教授
	あさみ 浅見	ただよ 忠世	岡山県経営者協会 副会長
	たなか 田中	かつじ 勝次	岡山商科大学経済学部 教授
	とがわ 東川	よしみ 芳美	弁護士
	なんば 難波	こうじ 公司	(一財) 岡山経済研究所 理事
	はしもと 橋本	せいじ 成仁	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授
	わたなべ 渡辺	むつみ 睦	一級建築士